

## 例会プログラム

開会点鐘/ロータリーソング「奉仕の理想」/「四つのテスト」唱和/「ロータリーの目的」朗読/会長の時間/会員卓話/幹事報告/各委員会報告 /出席報告/スマイルボックス報告/閉会点鐘

### 会長の時間



皆さん、こんにちは。今日は11月11日です。カレンダーを見ると「1」が4本、この日は「ポッキーの日」として知られています。日本には現在11月11日だけで何種の記念日があるのでしょうか？なんと60種以上です。「チーズの日」「きりたんぼの日」「もやしの日」「配線器具の日」など。そんな中でも一番有名なのが「ポッキー&ブリッツの日」。これは江崎グリコが平成11年（1999年）11月11日に制定しました。「1」が4本並ぶ形がポッキーのように見えるという、ちょっとした遊び心から生まれた記念日です。当時、グリコの社員たちは「この日はみんなでポッキーを食べながら笑顔になれる日を作ろう」と話し合ったそうです。今では学校や職場、海外でも写真を撮って楽しむ文化にまで広がりました。グリコの創業者・江崎利一（えざき・りいち）氏の話に少し。彼は菓問屋としてスタートしましたが、病気の子どもを見て「栄養をおいしく摂れるものを作りたい」と考え、カキのエキスを使ったキャラメルを作ります。それが「グリコキャラメル」の始まりです。彼の理念は「栄養と楽しさ」。人の健康と笑顔を両立させることを願っていたのです。これは、私たちロータリアンの「奉仕と親睦」にも通じます。根っこにあるのは、「人の幸せを願う心」です。ポッキーの魅力は、軽くて細いのに、食べた人を笑顔にすること。私たち一人ひとりの行動は、もしかしたら「ポッキー1本」のように小さいかもしれませんが、でも、その小さな一本一本が並び、交わり、協力すると、大きな形になります。まるで11月11日の「1」が4本並んでいるように、「1+1+1+1」が大きな力になるのです。例えば、地域清掃や募金活動。たった一人の「やってみよう」が、周囲を動かし、輪を広げていく。それが、まさにロータリーの奉仕の原点です。11月11日の並びのように、それぞれがまっすぐ立って支え合う。一人の思い、一つの行動が、次の誰かを動かし、社会を変えていく。それが連なっていくと、やがて温かい奉仕の輪になる。11月11日、ポッキーをかじりながら、そんなことを少し思い出していただけたら嬉しいです。

### 会員卓話：酒井善盛パストガバナー

今回の卓話は、酒井善盛PGが三井物産に勤務していた1960年代の商社での経験を中心にお話いただきました。安保闘争が激しかった学生時代を経て三井物産に入社し、当時新興産業であったプラスチック業界、特に合成樹脂製品課での業務に従事しました。製造が容易なため多くの業者が参入するも販売力に乏しく、商社への売り込みが熾烈であった様子や、接待文化について触れられていました。また、京都のデパート「丸物」との取引や、パナソニック（当時はナショナル）製品が商社やデパートの外商を通じて流通していた時代背景も語られました。卓話の後半では、「鶏口となるも牛後となるなかれ」という言葉や「ファーストペンギン」の重要性を説き、自ら道を切り拓くことの大切さを強調しました。さらに、森永製菓の五郎常務との出会いから、ダイエーへのチョコレート製品の売り込み、そして値下げを拒否したことが結果的にブランド価値を守り、後の成功に繋がったエピソードが紹介されました。酒井パストガバナー、卓話ありがとうございました。



ロータリー財団 合計 2,000 累計57,000  
米山奨学会 合計 1,000 累計41,000

スマイルボックス 合計 5,000 累計69,000

### 幹事報告

- ・あきいちの収支決算報告
- ・資源回収、第2四半期分市から振込がありました。
- ・地区の行事等について

酒井善盛 先日の南相馬市民ゴルフ大会で優勝しました  
川崎博祐 酒井さん卓話ありがとうございます。  
青木謙二 酒井さん卓話ありがとうございます。  
野地庄蔵 酒井PG卓話ありがとうございます。  
鶴岡恵子 酒井パストガバナーの卓話楽しみです